

夏海湖の四季

～大洗研究開発センターだより～

第80号
平成28年12月発行

発行 日本原子力研究開発機構
大洗研究開発センター
☎ 029-267-2494



大洗研究開発センター所長挨拶

大洗センターの紅葉もピークを越え、夏海湖は冬鳥の訪問を待ちわびています。いよいよ冬の到来ですが今年の冬は暖冬の予想とか。センターの紅葉は例年以上に美しく感じましたが、寒暖の差が激しいと美しくなるという話も聞きます。地球温暖化が進むとこのような四季のアクセントにも影響が及ぶのでしょうか。あらためて地球温暖化について考えさせられます。

11月の大洗あんこう祭は大変なにぎわいで大洗の街もガルパン一色に染まっていました。大洗町民スポーツフェスティバル、銚田うまかっぺフェスタ、大洗町商工感謝祭、その他多くのイベントに合わせて開設したセンターのブースではバルーンアート、キーホルダーづくり、缶バッジづくりなどいずれも例年以上に盛況で多くの子供さんたちの笑顔に触れ、参加した職員達も楽しく過ごすことができました。

このところセンターを訪れるお客様、取材の報道機関の方々が多く、我々の活動について注目度が増していると感じています。新規制基準適合性審査への対応も佳境に入っており、現場の点検・保守など安全活動もしっかりと進め、再稼働に向けて引き続き頑張っていきます。



所長
武田誠一郎



サイエンスフェスタに参加

10月2日（日）、茨城鹿行生涯学習センター「レイクエコー」で行われたサイエンスフェスタに参加し、大洗研究開発センター及び大洗わくわく科学館での理科授業「水素のおもしろ実験」を開催しました。当日は44名の小学生と保護者の方にご参加いただき、環境にやさしいエネルギーの水素と酸素から電気をつくる燃料電池の仕組み等について実験を行いながら学習しました。

参加した皆様からは、「楽しい実験を通して水素に関して学ぶことができた。」、「次回もぜひ参加したい」等のご意見をいただくことができました。



▲ 理科授業の様子



▲ 燃料電池を製作中

サイエンスカフェを実施 ～東京都市大学 世田谷祭～

東京都市大学世田谷祭で出展された「サイエンスカフェ」（10月29～30日）は、原子力を学ぶ学生達と地域の方々とのエネルギー及び原子力における相互理解を深める事を目的に、東京都市大学原子力リスク評価研究室が昨年より開催しています。

今年は機構を含めて9つの企業等が参加し、大洗研究開発センターからは次世代炉であるナトリウム冷却高速炉と高温ガス炉について、図解入りのパネルを用いて、現行の軽水炉との違いをわかり易く説明しました。本カフェには学生達だけでなく、近隣住民の方々もたくさん訪れ、2日間の来場者数は830名と盛況でした。

この「サイエンスカフェ」には、世田谷祭で最も優れた出展団体として、学長賞が授与されました。



▲ サイエンスカフェの様子

原子炉施設の状況（平成28年9月～平成28年11月）

材料試験炉(JMTR) 第35回施設定期検査中（H18.9.1～）

(1) JMTRの運転管理等

- 原子力規制庁による大洗研究開発センター北地区における平成28年度第3四半期保安検査（11月8～14日）を受検し、指摘事項等は無く終了しました。
- 平成26年度に廃液の漏えいが発生したタンクヤード内の廃液タンク、廃液配管等について、恒久的措置に係る更新工事を行うため、原子力規制委員会に申請していた設計及び工事の方法（一部補正）が、8月15日及び10月21日に認可されました。今後は、これらの方法に基づき、更新工事を実施します。



高速実験炉「常陽」

第15回施設定期検査中（H19.5.15～）

(1) 施設の維持・管理

- 原子炉停止中も継続的に機能確認が必要な施設等について、原子力規制庁による施設定期検査を受検しました。
- 定期的な施設の点検として、電気設備の点検、圧縮供給設備の点検及び各種の月例点検等を行いました。また、高経年化対策として、自動火災報知設備の更新を継続しました。

(2) その他

- 「常陽」の新規制基準に係る適合性の審査に向けて、大洗研究開発センターに専門部会を設け、申請書の内容の審議を継続しました。



第5回施設定期検査中（H23.2.1～）

(1) 施設定期検査等作業状況

- 原子炉出力制御装置等、圧縮空気設備、プール水冷却浄化設備、換気空調設備、蒸気供給設備、補助冷却設備計装、インセルモニタの定期点検を実施しました。
- 1次冷却設備ヘリウム循環機の上ケーシングガスケットの交換作業を実施中です。（9月～12月予定）
- 原子炉建家の入退室管理自動記録装置を更新しました。

(2) その他

- 平成26年11月26日に行ったHTTR原子炉施設の新規制基準に係る適合性の審査の申請について、これまで原子力規制庁と審査ヒアリングを76回、審査会合（公開）19回を実施し、平成28年10月27日に一部補正しました。引き続き審査対応を進め、早期再稼働を目指します。

栃木県警出前講座を実施

大洗研究開発センター及び福島研究開発部門は11月9日（水）、栃木県警察本部機動隊及び災害担当者約90名を対象に、放射線の基礎知識の習得、原子力災害時における放射線測定機器の取扱いに関する出前講座を行いました。放射線測定機器を使った実習では、栃木県警本部が所有する測定器などを用いて、放射線の正しい測定方法を体験してもらいました。また、同県警本部機動隊では、今後、福島第一原子力発電所周辺警備の任務を予定しており、福島研究開発部門 福島環境安全センター武石 稔氏による「福島状況と健康影響について」の講義も行いました。

講義終了後は沢山の質問があり、原子力災害対策、初動対応等の一助になればと思います。



▲ 放射線講座の様子



▲ 放射線測定実習

大洗わくわく科学館 からのお知らせ

《12月・1月のイベント》



ほかにもイベント満載です！
HPで確認してね♪

2017年も
よろしく
お願いします！

11/26(土) 13:30~14:30 【クミガメの達人】	12/4(日) 13:30~15:00 【エッグキャンドルを作ろう!】	12/11(日) 13:30~15:00 【マイグラスを作ろう!】
12/17(土) 13:30~14:30 【クリスマス人形】	12/18(日) 13:30~15:00 【ピザキーマーを作ろう!】	12/23(水) 13:30~15:00 【ペーパープラフトを作ろう!】

★期間中開催★

- ★かんたん工作 (お母様対象の工作です)
 - 【開催予定日】 13:30~15:00
 - 11月 19・23・27日
 - 12月 3・10・24・25日
- ★クリスマス工作コーナー
- ★映像上映会
- 2階ラウンジにて土日祝のみ上映する★
- 【上映時間】 10:00~16:00

※参加費と送料は別途料金がかかります。

わくわく体験教室 工作
**ぐにゃぐにゃ用を
作って飛ばそう!**

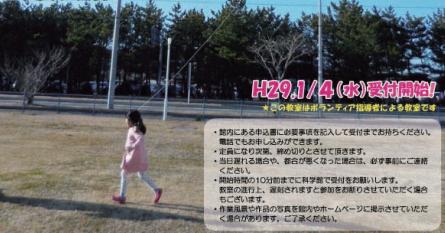
H29. 1 / 22 日

13:30~15:00

対象: 小~中学生 (小学生以下保護者同伴)

定員: 12名

参加費: 無料 (参加人数増加分は別途)



大洗わくわく科学館

〒311-1305
茨城県東茨城郡大洗町港中央12番地
TEL 029-267-8989
<http://www.jaea.go.jp/09/wakuwaku/>